



2023年11月24日（金）

「ザ・コンランショップ 東京店」が麻布台ヒルズ タワープラザにオープン。

日本のザ・コンランショップとしては初めて、レストラン「Orby（オルビー）」が併設。
衣・食・住すべてにおいて、定番でも上質、日常だけど特別と思えるものを丁寧にお届けします。

所在地：東京都港区麻布台1丁目3番1号 麻布台ヒルズ タワープラザ 3F

Open：ショップ 11:00 - 20:00

レストラン 11:00 - 15:00（ランチ L.O. 14:00）、17:00 - 23:00（L.O. フード 21:00、ドリンク 22:00）

Curated Everyday

私たちは、選んできました。

毎日の食事を盛る器を、身にまとうシャツを、座るためのイスを。

日々は一人ひとりの手によってつくられたもの、そして目によって選ばれたものの集積です。

The Conran Shop Tokyo は、

いまだからこそ選びたい体験を、衣食住に渡りキュレーションしたショップです。

人の手にこだわったレストラン、長く使いたい上質な道具。

デザイナーの名作家具はもちろん、

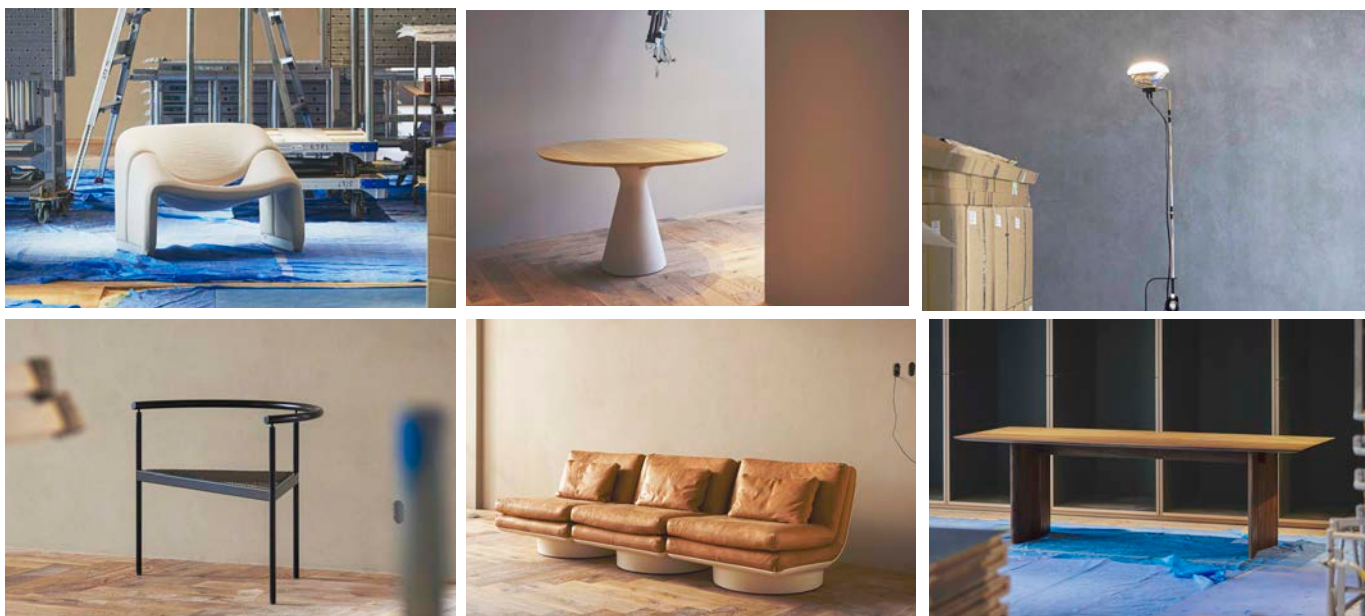
生まれたばかりのプロダクトや、日本らしい一品など、

特別な日常のために、見つけてほしいものだけを揃えています。

ものあふれた現代、新たな生活必需品はもうないのかもしれませんが。

でもあなたの日々を豊かにするなにかは、まだきっとあるはずです。

日本中、世界中から選ばれたものと、ここに出合いにきてください。



FURNITURE

木、タイル、左官などテクスチャーのある素材で構成された、自然光が入るくつろげる空間で、アートなども織り交ぜながら、定番でも上質、日常だけと特別という理念をもって吟味した家具やインテリア小物をお届けします。日本と世界から、オリジナルからセレクト、そしてヴィンテージから現代のデザインまで、国や時代を超えて、網羅するのではなく、必要と思えるものを選び、お届けします。

THE CONRAN SHOP. T C S

近年ザ・コンランショップが力を入れるオリジナルライン。V&A Museum の家具・テキスタイル・ファッション部門管理者に、優れた職人であり優れたデザイナーと言わしめるガレス・ニール。古くからある家具の形からインスピレーションを得て、人々が共に暮らす家具を作ることを信条とするマシュー・ヒルトン。The Conran Shop 2019 デザインアワード受賞、素材に重きをおくデザインが評価される若手、ヒュー・エヴァンス。イギリスの現代のものづくりとデザインに触れてください。

大川家具製作所

ザ・コンランショップと優れた家具工房とのコラボレーションプロジェクトの第一弾、大阪・箕面市でオーダーメイドの家具製作を行う大川家具製作所との、アーリーアメリカンを感じさせる収納家具シリーズ。ものづくりをするプロセスで新しい発想や手段が生まれるには、クリエイティブな環境が大切です。大川家具製作所の周辺には優れた技術を持つクラフトマンコミュニティがあり、その環境から生まれた、素材と技術の素晴らしさ、若い世代の感覚が感じ取れるラインナップを展開します。

MOLINARI DESIGN

アルチザンとの協働を大切にしながら、ソファやアームチェアの生産を中心に行う、1987年創業のイタリアのメーカー。Lucy Kurrein (ルーシー・クレイン) がデザインした最新のモジュラーソファ「BIBENDUM」(リリースP1 参照) は、日本初上陸。ザ・コンランショップのみで販売。

TOSHIAKI UHEMOTO

和歌山県の紀伊半島に工房を構える、木工作家・梅本敏明が主宰するスタジオキイ。機械と手を組み合わせ、オブジェクトから家具までさまざまな作品を生み出しています。ザ・コンランショップ 東京店ではオープンに合わせて長方形ローテーブルを制作。素材に向き合い柔軟なアイデアで生み出される一点ものです。作品の持つ優しさや荒々しさをぜひ触れて感じてください。

STUDIO HENRY WILSON

シドニーを拠点に金属や石などを素材に家具や照明、インテリア小物などを製造するデザイナー、ヘンリー・ウィルソン。彼が手がけるプロダクトの数々から、ザ・コンランショップ 東京店では照明を展開します。工業的なデザインと手仕事の両方の良さを引き出すことに長けたヘンリーは、プロダクトを機能性と同時に、彫刻的な美しさを表現しているのが特徴です。

FRAMA

デンマーク・コペンハーゲンで2011年に設立した、家具・照明・フレグランスなどのプロダクトデザインやインテリアの設計など、ライフスタイルにまつわるデザインやプロデュースを行うデザインスタジオ、FRAMA。すっきりとした建築的な幾何学模様と、時代を超越した自然素材の組み合わせが、FRAMA のファニチャーコレクションの特徴。チェアやスツールなどを揃えます。

Artemide

イギリスの建築家、Norman Foster 率いる Foster+Partners と、イタリアの照明メーカー Artemide のコラボレーションで共同設計された LED ランプが、国内で初めてザ・コンランショップ 東京店でお披露目。アメリカの彫刻家、アレキサンダー・カルダーのダイナミックな彫刻とも言えるモビールを発想源に生まれた、エレガントなバランスをもった照明。テーブル、フロア、リーディングの3タイプのライトを展開します。

Paulin, Paulin, Paulin®

60 - 70 年代のフランスを代表する、家具/インテリアデザイナーのピエール・ポラン。ピエール・ポランがかつて手がけたレアモデルや未発表モデルなどを、ピエール・ポランファミリーが監修しコレクションとして製造をしている中のひとつ、Groovy Chair を国内で初めてザ・コンランショップ 東京店で発売。



PRODUCTS, GREEN, BOOKS&MUSIC

ショップと併設のレストランを合わせて約 1,300㎡のとてもゆったりとした空間。

家具、照明などのインテリア小物のほか、テーブルウェアやキッチンツール、テキスタイル、ベッド&バスルーム、植物や、音楽、本など、暮らす時間を豊かにするアイテムをじっくりと選んでいます。

BOOKS & MUSIC

ショップ内にはアートブックと音楽のコーナーが併設。家具や小物だけでなく、そこに流れる音も空間をデザインし、その空間でどんな絵や写真を見て、文章を読み、思考を巡らすかもデザインのひとつ。アートブックは恵比寿の「POST」とザ・コンランショップが東京店のために選書。デザイン性と機能を兼ね備えたオーディオの提案も。BRAUN の新作オーディオのホワイトカラーは、年内東京店ほかザ・コンランショップで独占販売です。

釜浅商店

東京・浅草の合羽橋で明治 41 年創業の料理道具屋、釜浅商店の常設コーナーができ、釜浅商店オリジナルの鉄打出しフライパンや、包丁、釜、雪平鍋など、プロも長年愛用する道具の数々を展開します。良理道具 / りょうりどうぐ。日本の各地にある良い理の道具を作る産地や職人の元へ行き、本当に良いと思う道具を選び、作り手とお客様を結ぶ存在として良理道具を伝えます。週末には店頭で、包丁の名入れサービスなどを行う予定です。

グリーン

観葉植物やガーデングッズ、ツールなどをラインナップ。植物と環境、植物のある暮らしの研究をしながら、主に沖縄の植物を中心に観葉植物を専門に扱う「cotoha (コトハ)」(京都) のセレクトです。植物のある清々しさだけでなく、葉や枝振りの個性的なものは、時にはアートのように空間の中で存在します。暮らしの中に植物を取り入れる楽しさを提案します。

APPAREL



ザ・コンランショップ 東京店はアパレルも充実しています。
時代に流されることのない、ベーシックで普遍性をもつ定番のアイテム。
上質だから長く着ることのできる日常着。
テレンス・コンランが唱えたスタイルのエッセンスである "Plain, Simple, Useful" にも通ずるアイデアを、アパレルにも落とし込みセレクトしています。

ATON

久崎康晴氏が手がける、ドメスティックブランド「ATON(エイトン)」。“リアル・スタンダード”というデイリーユースのアイテムを、最高級の素材と、その特徴を最大限に活かす工夫を行う妥協のないものづくりから生み出す。シンプルなデザインながら、ATON でしか味わえない、パターンの美しさと着心地の素晴らしさを実現している。

Graphpaper

クリエイティブディレクター南貴之が手がける。常に時代のスタンダードであり続ける大人のための上質なワードローブ。衣服のデザインにおいて、偉大な先人たちが構築してきた機能や概念に敬意を表しつつ、現代の都市生活に必要な機能とデザインを残し、出来る限りのサイズ概念をなくすことであらゆる体型に合うよう設計。

WIRROW

着るほどに愛着が深まるような、生活の中で生きる、シンプルでありながら豊かな表情を持つ服を提案。厳選した上質な素材、丁寧な色選び、そして「調和」をものづくりの重要なテーマとしている。エレガントとラフ、ベーシックとモードなど相反するスタイルの混在が作り出すリアルなバランス。着る人と服が心地良い調和を生み出し、服がその人に自信と安心さを与えられるものでありたいと考える。

MONOHA

EUN-JU JOO のクリエイティブディレクションによって 2020 年 4 月、ソウルでローンチされた複合商業空間、「MONOHA」。「それぞれの生活の中で余白の美しさを探求する全ての方々と一緒に作っていく。」というコンセプトで、ファッション、アート、工芸を取り扱う MONOHA のアパレルラインを日本で初めて紹介。2023 年秋冬コレクションのコンセプトは「TANZ」。ドイツ語でダンスまたは舞踊という意味で、2018 年の映画「Suspiria」で舞台上上がる前のダンサーたちの練習過程を盛り込んだ姿からインスピレーションを受けて生まれたコレクションです。

TOPICS



菓子研究家、福田里香さんとのコラボレーション
オリジナル菓子シリーズ Crafted Treats 第一弾
「Twisted candy」発売

ザ・コンランショップ 東京では、オリジナル菓子のシリーズ「Crafted Treats」を展開します。菓子研究家・福田里香さんと作り上げる本シリーズのテーマはその名の通り「手仕事を感じるお菓子」。家具を通して職人の手仕事の素晴らしさを伝えてきたザ・コンランショップとして、食でも同様にクリアな原材料にこだわり、その手仕事の佳さ、温もりを大切にしたいシリーズです。シリーズ第一弾は、「Twisted Candy」。鹿児島県種子島で、原料となるさとうぎびの栽培から自社で行い、昔ながらの竈（かまど）で手作り飴を製造する浜添製菓謹製のオリジナルキャンディーです。日本と英国をイメージし、国産ゆず、ベルガモットの2種類のオリジナルフレーバーを発売します。(12月発売予定、価格未定)



ÉCHAPPER

ザ・コンランショップ 東京店で初めての常設店販売がスタート

実用的かつ健康的で誠実なものづくりへの、グローバルな関心の高まりから生まれたブランド「ÉCHAPPER (エシャペ)」。佇まいの美しいシンプルなデザインや丁寧に作られた質の良い製品は、「社会や環境に良いこと」を实践する取り組みの一環。公平と協働という理念でパートナーと連携を図り、サステイナブルな商品企画を通して、未来に続く誠実な生産体制というビジョンをもちます。バスルームからベッドルームまで、リネンタオルやパジャマ、カシミアのブランケットなど豊富なラインナップを展開。ブランド初のキッチンシリーズも『ATON』青山直営店、ÉCHAPPER ONLINE STORE、ザ・コンランショップ 東京店でローンチ。レストラン「Orby」のユニフォームは、デザイナー久崎康晴氏とザ・コンランショップとのコラボレーション。こだわり抜かれた「Orby」オリジナルのエプロンは当店だけの販売となります。



Graphpaper

ザ・コンランショップ限定の別注アイテムを発売

今から200年以上前に、アメリカ・サウスカロライナ海岸沿いで誕生した、アメリカン・シーアイランドコットン。世界中の生産量の10万分の1以下しか収穫できないコットンの最高峰を用いて、国内屈指の職人が編み立てる極上のスウェット素材。これを用いて、ザ・コンランショップ 東京店だけの特別なアイテムを発売します。

限定アイテム：スウェット、フーディー、スウェットパンツ（ユニセックス展開）



ORby

モダン・クラフト・ダイニング
「オルビー レストラン」

日本のザ・コンランショップにおける、初めてのレストラン。
創業者である、テレンス・コンランのミドルネームから「オルビー」と名付けました。

イギリスで生まれたザ・コンランショップのルーツをたどるように、
モダンフレンチにブリティッシュのエLEMENTが加わったスタイルです。
季節や気候に合わせた食材、人の手にこだわったレシピと食器、
そして丁寧に選ばれたナチュラルワイン。
毎日、その日にしかできないおもてなしをいたします。

誰かと語り合う日も、一人だけの食事にも。
定番でも上質で、日常だけれど特別な、
ここに流れる時間をお楽しみください。

所在地：東京都港区麻布台1丁目3番1号 麻布台ヒルズ タワープラザ 3F
ザ・コンランショップ 東京店 併設

Open：ランチタイム 11:00 - 15:00 (L.O. 14:00)

ディナータイム 17:00 - 23:00 (L.O. フード 21:00、ドリンク 22:00)

席数：45 席（バーカウンター席含む）

I.G. @orby.restaurant

ORby

日本のザ・コンランショップとしては初めて、レストランを併設します。レストランの名前の「Orby (オルビー)」は、ザ・コンランショップ創業者、テレンス・コンランのミドルネームから名付けました。

ヘッドシェフは「uguisu」「organ」の店主、紺野真。Orby ではモダンフレンチをベースにし、ブリティッシュのエレメントが加わったニュースタイルを提案します。テーブル席の他、夜にはバーカウンターもあり、スタンディングで気軽にドリンクと軽いフードをお楽しみいただけます。バーのメニューに載る「ウェルシュ・レアビット」や「フィッシュ&チップス」、Orby のシグネチャーメニューである「ビーフ・ウェリントン」、デザートヴィクトリアケーキ、そしてビールやサイダーといった飲み物。英国ならではの食を Orby が表現します。ワインメニューも充実、Orby でしか飲めない自然派ワインをお楽しみください。Orby は、自然体で優しい、食堂のような気分で気取らず楽しんでいただけるレストランです。



Orby シグネチャーメニュー「ビーフ・ウェリントン」
牛のローストとセロリのパイ包み。イギリスの伝統料理を Orby の表現で。



紺野 真 (こんの まこと)

1969 年東京生まれ。料理人。

高校卒業後、アメリカに移住。18 歳～28 歳までの 10 年間をカリフォルニアで過ごす。大学に通いながら飲食店でのアルバイトを始める。帰国後、カフェやフレンチレストランでサービスをしながらワインを学び、2005 年、三軒茶屋「uguisu」をオープン。自然派ワインブームの火付け役的存在の店となる。2011 年、西荻窪に 2 店舗目の「organ」をオープン。独学で重ねた唯一無二の味と居心地の良い空間を求める人で、両店は毎晩賑わっている。

ザ・コンランショップ

1973年、テレンス・コンランがイギリス ロンドンにオープンしたザ・コンランショップは、世界中から厳選した家具や照明、インテリア小物、ギフトに加え、オリジナルのアイテムも多く取り揃えるホームファニッシングショップ。インスピレーションの源や、新しい発見のあるアイテムとスタイリングを通して、日々の生活をより豊かに楽しむことを提案している。日本では、1994年に1号店を東京の新宿パークタワーにオープン、ザ・コンランショップの海外進出の幕開けとなる。現在は世界4カ国（イギリス、フランス、日本、韓国）に展開。2022年4月、株式会社コンランショップ・ジャパン代表取締役社長に中原慎一郎（ランドスケープ・プロダクツ ファウンダー）が就任。

2023年4月、ザ・コンランショップでは世界初のローカル編集、アジアにフォーカスをしたショップ「ザ・コンランショップ 代官山店」をオープンし、2023年11月24日、日本では7店舗目の最大規模となる「ザ・コンランショップ 東京店」をオープン。2024年に日本上陸30周年を迎えるにあたり、同年10月から東京ステーションギャラリーにて展覧会「テレンス・コンランーモダン・ブリテンをデザインをする〔仮称〕」を開催。

web <https://www.conranshop.jp/>

I.G. @ theconranshop.japan

【General contact】

株式会社コンランショップ・ジャパン
出淵裕美、小泉絵美
press@conranshop.jp

【Press contact】

本件に関するご質問、取材や掲載等のご希望は下記までお問い合わせ下さい
竹形尚子 / デイリープレス
naotakegata@dailypress.org
090-1531-6268 / 03-6416-3201